

イツマデガイ

Blanfordia japonica japonica (A. Adams)

ニナ目イツマデガイ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由

福井県以北の日本海側沿岸に分布し、生息環境が限定される。県内においては、これまでに確認されている地点が少ない。

形態

殻高8.5mm程度で、螺層は6層。殻は長卵形で栗褐色、光沢がある。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

能登地域の岩礁海岸。

生態

海岸の草地および低木林内に生息する。

生息地の条件

海岸林の腐植を多く含む土壌、あるいは浸出水のみられる湿った岩場等。

生存の危機

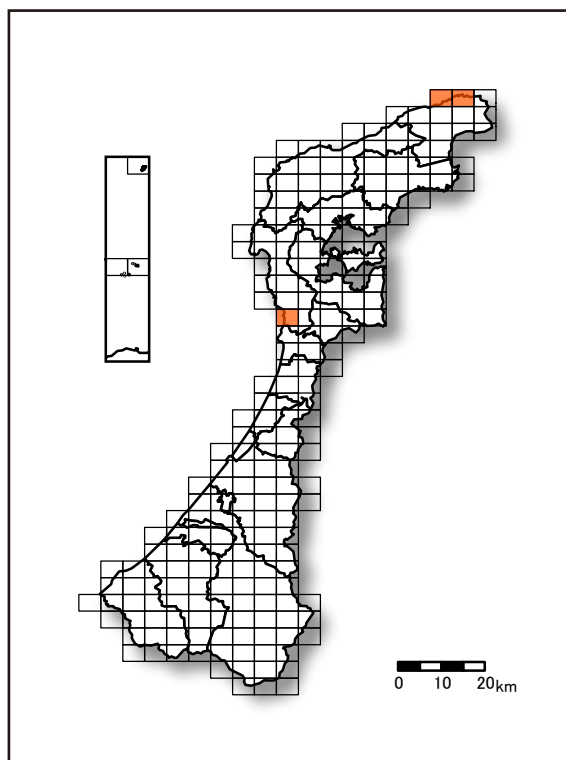
開発による海岸線の改造。(A)

参考文献

野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.



写真提供者:野村卓之



県内の分布